



延島っ子

発行者 延島小学校長 田村芳広
電話 49-0004 FAX 49-2761

次の学年の自覚が育つとき

毎年この3学期は学校全体が6年生の卒業に向かって動くときです。6年生には6年間の集大成を目指すことを自覚させますが、5年生以下も大きく成長するときです。

以前の学校でこの時期5年担任の口から出る言葉は、今の6年生のようになれるかなということでした。毎年5年生と6年生の間には大きな差があったからです。しかし、この3学期に、6年生から多くのことを引き継ぎ、主役として活動を繰り返すうちに、いつの間にか5年生も6年生らしくなっていきます。例えば、学校では「6年生を送る会」の計画を立てています。「6年生を送る会」でしっかりと学校全体を動かし、最後の卒業式で準備から片付けまでを立派にやった5年生は、毎年大きく育って4月を迎えることができます。5年生のみではありません。1年生から4年生も3学期は次の学年への自覚が育つときです。

では、家庭ではどうなのか。次の学年へ、何を育てるか。一つはもちろん学習です。本校の学習のきまりでは、自主学習は『10分×学年』となっています。この時期に、次の学年の自主学習の時間を少しずつやってみる。少しずつとは週に1回、週に2回……と。4月からは次の学年としての自主学習の時間をやるのだという自覚を育ててください。

もう一つは心です。一つお兄さん、お姉さんになることで、家庭での約束事をつくってみて、継続する心や、頑張る心を育ててみてはいかがでしょうか。

3学期は次の学年への自覚が育つときですので、学校では一つ学年があがるということを子どもたちにしっかりと自覚させられるよう指導して参ります。御家庭でも、学校と共に子どもたちに自覚を育てられるよう、よろしく願いいたします。

遅くありませんが、報告いたします



1/14書き初め大会

毎年恒例の「書き初め大会」がありました。ボランティアの吉田先生をお招きし、子どもたちの運筆等御指導いただきました。「どの子ども最後まですばらしいです。ここまでの積み重ねができています。」をお褒めの言葉をいただきました。また、21日の絹地区人権研修会でいらした中学校の校長先生は掲示してある書き初めを見て感心されていました。(次の起震車のところに書き初めについての記事も載っています。)



1/15 6年社会科見学



国会議事堂、江戸東京博物館に行ってきました。国会議事堂はなかなか普段中を見ることができないところです。大規模校ですと、本当に通り過ぎるだけなのですが、人数が少ないために、中をじっくり見てくることができました。今後、TVなどの国会中継を見たときに、自分たちが見てきたということが、よい思い出になるかなと思っています。



1/16 起震車体験

避難訓練がありました。消防の方には起震車を用意していただき、全児童が体験することができました。設定は「阪神淡路大震災」の震度だそうです。読売新聞には書き初めと一緒に掲載されました。

起震車の記事です。



1/17 PTA廃品回収

寒い朝でしたが、多くの方に御協力いただき、廃品回収が行われました。子どもたちもたくさん協力していました。収益金はまだ分かりませんが、学校の教育活動に使わせていただきます。ありがとうございました。



1/19 給食感謝の会

業間に給食集会を行い、給食の時間には梁小の栄養士の先生においでいただき感謝の会を開きました。給食集会では、担当の委員会の子どもたちがエプロンシアターをやって、食べ物がどのように体の中で旅をするかを見せていました。



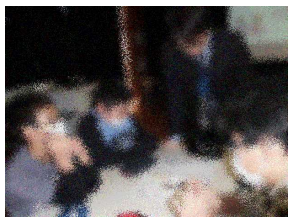
1/21 絹地区人権研修会

絹中学校ブロックの人権研修会が延島小学校で開催されました。3年の森戸先生が道徳の授業をして、絹地区の先生方に見せ、放課後に研修会を開きました。森戸先生も3年生も頑張って大変よい授業をしました。



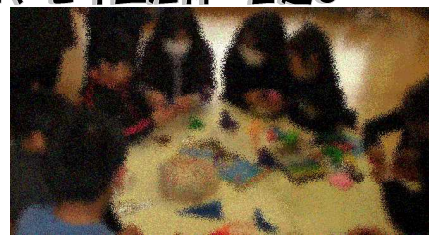
1/29 ミニ集会と学校保健委員会

ミニ集会では、インフルエンザにかからないようにするために気をつけることを担当の委員会の子どもたちが発表していました。5校時の学校保健委員会では自治医大学の先生方3名におこしいだき、「ノーTV・ゲームデーと睡眠について」考える講話をしてくださいました。保護者の方にも参加していただき、5、6年生の子どもと親が家庭で健康について話すきっかけとなればいいかなと思っています。なお、最後には子どもたちが今後健康な生活のために自分でできることを決めました。御家庭で確認してみてください。



1/30 1、2年生活科 昔遊び

子どもたちのおじいちゃん、おばあちゃんにきていただき、こま、剣玉、羽子板などの昔遊びを教えてくださいました。今、なかなかこのような遊びを見かけることは少ないですし、できる方も少なくなっています。子どもたちがこれをきっかけに昔ながらの日本の遊びに慣れ親しんでくれるとよいと思います。



お知らせ

小中一貫校推進委員会

第5回推進委員会が2日(月)に開催されました。第1回が昨年7月に開催されてから、保護者説明会や地域説明会を絹地区で7回(延島単独で2回)開いたり、アンケートを集計して地域の意見をまとめたりしながら、少しずつ進んでおります。

前回(第4回)で具体化に必要な課題と方向性を整理し、今回、統合に向けた進め方や施設整備等に関する基本計画についての検討を行いました。あくまでも案ですが、内容は、

- 学校の設備・機能等の充実について
- 通学距離・通学時間が長くなる児童の通学手段の確保について
- きめ細やかな指導の確保や児童と教師が交流する機会の充実について
- 小中一貫校移行時の児童の精神的な負担の軽減について
- 学校跡地の活用方法の検討について
- 地元の意見を聞く機会の継続・充実と情報提供の充実について

等です。まだまだ、具体的な面については案の段階ですが、今後も推進委員会が開催され、検討していくということですので、お知らせいたします。